

登録コード	ASL03600	開講年度	2026					
授業科目	植物資源生産学特別演習					担当教員	松島 憲一	
英文授業名	Advanced Seminar for Plant Science					副担当	鈴木 香奈子・阿久津 雅子・根本 和洋・大迫 祐太郎	
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	修士2年生
講義室				授業形態	演習	備考		
信大コンピテンシー	該当							
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】		
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ							
	【専攻】農学分野で必要とされる情報収集・分析能力, 批判的思考力を有し, 農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。					農学分野で必要とされる情報収集・分析能力, 批判的思考力を有し, 農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。		
授業の概要	園芸から作物までの幅広い分野における研究紹介や論文紹介をセミナー形式で行います。特に、フィールドでのデータの収集方法および結果の解析方法に関する論文（英語）を紹介や質疑応答を通じて専門知識を深めます。発表者は、紹介する論文やデータを資料やパワーポイントにまとめて参加者に呈示し、議論を深めます。							
Contents:	This lecture will be given in part in a seminar style, discussion among participants and presentation by students. Through these various styles of lessons, students will learn specialized knowledge of data collection and data analysis. Students are also instructed to acquire abilities related to the diploma policy.							
授業計画	第1回：実験計画法（1）フィールドにおける試験区の構成と配置（担当 松島憲一） 第2回：実験計画法（2）フィールドにおけるデータの収集方法（担当 松島憲一） 第3回：実験計画法（3）フィールドデータの解析方法（担当 松島憲一） 第4回：栽培管理法（1）病虫害防除（担当 松島憲一） 第5回：栽培管理法（2）雑草防除（担当 松島憲一） 第6回：栽培管理法（3）作付け体系（担当 松島憲一） 第7回：フィールド実験における土壌管理方法（担当 鈴木香奈子） 第8回：花卉類の病虫害防除に関する論文の紹介と質疑応答（担当 阿久津雅子） 第9回：花卉類の雑草防除に関する論文の紹介と質疑応答（担当 阿久津雅子） 第10回：穀類の病虫害防除に関する論文の紹介と質疑応答（担当 根本和洋） 第11回：穀類の雑草防除に関する論文の紹介と質疑応答（担当 根本和洋） 第12回：葉菜類の病虫害防除に関する論文の紹介と質疑応答（担当 鈴木香奈子） 第13回：葉菜類の連作障害に関する論文の紹介と質疑応答（担当 鈴木香奈子） 第14回：作付け体系に関する論文の紹介と質疑応答（担当 松島憲一） 第15回：フィールド実験における安全性確保に関する留意点と総括（担当 松島憲一）定期試験（担当 松島憲一）授業アンケート回答							
成績評価の方法	毎回行う小テスト・レポートとディスカッションやプレゼンテーション及び最終試験を総合して評価します。							
成績評価の基準	発表に用いる資料のまとめ方（レイアウトの仕方・分かり易さ・必要な図表を選んでいるかなど）、発表の仕方や発表に関して行われる質疑応答も重要な成績評価の材料となります。成績の評価基準は、不可（0-59）、可（60-69）、良（70-79）、優（80-89）、秀（90-100）とします。							
事前事後学習の内容	事前・事後ともに各分野に関連する専門書で学習して下さい。							
履修上の注意	毎回レポートが課せられますので、授業の説明をよく聞き、配付資料等をよく読んで回答して下さい。							
質問,相談への対応	随時担当教員に相談するか、E-mail等で適時応じます。							
学生へのメッセージ	生態学、植物生理学、育種学、作物学、栽培学、蔬菜園芸学、果樹園芸学、植物バイオテクノロジーなどに関する知識が必要です。							
【教科書】	「特になし」							
【参考書】	「特になし」							